日本語教室の開設に向けたニーズ把握と検証

~地域の実情に応じた日本語教室空白地域の解消に向けて~

panese Language Education

日時: 令和 4 年 12 月 1 日 (木) 13:30~17:30 (4時間)

方法: オンライン (ウェブ会議サービス ZOOM による)

対象: 「生活者としての外国人」の日本語教育を担当する都道府県・市区町村の職員、

又はこれから担当しようとする職員やコーディネーター等

申込: 登録フォームより事前の登録が必要です。 https://forms.office.com/r/RkCcyfMwRT

1. 「外国人との共生社会の実現に向けたロードマップ」について

出入国在留管理庁

2. 令和5年度概算要求の状況について

文化庁

3. 空白地域の解消に向けた取組等について

文化庁

4. 基調講演・事例報告

○ 基調講演 「日本語教室の開設に向けたニーズ把握に関する情報提供」 結城 恵氏

群馬大学 大学教育・学生支援機構 教授

(兼担) 情報学部・社会情報学研究科 教授

キャリアサポート 室長

文化庁「地域日本語教育スタートアッププログラム」アドバイザー



○ 事例報告

A. 「域内のニーズ把握に着目して」「外国人等の個々のニーズ把握のサポートに着目して」 公益財団法人兵庫県国際交流協会 日本語教育総括コーディネーター 村上 由記氏

B. 「外国人等の個々のニーズ把握とその分析に着目して」 小林市 地方創生課 国際化推進コーディネーター (地域日本語教育スタートアッププログラム 活用4年目団体)

満留 由紀子 氏

C. 「外国人等の個々のニーズ把握と成果発信に着目して」

一般社団法人滝川国際交流協会

(地域日本語教育スタートアッププログラム 活用2年目団体)

阿部 氏

5. 日本語学習サイト紹介 凸版印刷株式会社 「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト 「つながるひろがる にほんごでのくらし」(通称:つなひろ)の紹介



